

鹿沼市：黒川漁協で「アユの試し釣り」が実施されました！

2023. 5. 26 水産試験場

黒川のアユ釣り解禁が6月3日（土）に迫る中、5月25日に黒川漁協が「アユの試し釣り」を実施しました。

黒川漁協では、釣れる漁場をつくるために“早期小型種苗放流”にチャレンジしています。

今年は、放流サイズを約半分に小型化しましたが、昨年よりも10日早く放流した結果、漁獲サイズは昨年並み、釣れ具合は昨年以上となりました。

【放流の状況】

2022年：4/15に平均7gの種苗を放流

2023年：4/6に平均3.7gの種苗を放流

【試し釣りの結果】

平均サイズ：全長14.9cm、魚体重30.4g（日間成長率4.4%）

平均釣れ具合：1人1時間あたり18尾（範囲10～28尾）

今回の結果をふまえ、黒川漁協では今後4g程度での放流を進めていくとのことです。放流種苗はキロ単価で取引されるので、放流サイズを小型化するほど、同じ予算で放流できる尾数が増えます。県内の放流サイズは5g以上が一般的ですが、これを4gにすることで、放流尾数は25%増加することが期待できます。



図1 魚病まんえん防止のための消毒

良く乾燥させた道具を使用しました。また、乾燥させにくいウェーダー等については塩素で消毒しました。



図2 試し釣りのようす

6人で1時間、友釣りで採捕しました。



図3 釣獲されたアユ

全長14.9cm、魚体重30.4g